

令和2年1月16日

洞爺湖町議会令和2年1月会議
教育長行政報告

番 号 件 名

- 1 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録推薦決定について
- 2 各種事務事業の取組状況について

1 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録推薦決定について

令和元年12月19日、政府は世界遺産条約の関係省庁連絡会議を開き、世界文化遺産候補の「北海道・北東北の縄文遺跡群」を国連教育科学文化機関（ユネスコ）に推薦することを決定、翌20日に閣議了解されたことにより、正式に推薦が決定となりました。

この決定に伴い、世界遺産登録に向けましては、令和2年度に審査機関である国際記念物遺跡会議（イコモス）の審査を経て、令和3年度に行われるユネスコ世界遺産委員会で登録の可否が決定する見込みとなっております。

今後も関係機関等と協働しながら世界遺産登録の実現を目指すとともに、町内外へ縄文文化という、約1万年もの永きにわたって営まれた、高度に発達・成熟した世界史上希有な先史時代の文化を広く発信するなど、全力で取り組んでまいりますので、引き続き議員各位のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

2 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告します。

(1) 洞爺湖町成人式について

洞爺湖町成人式は、令和2年1月12日、洞爺湖町役場防災研修ホールにおいて、新成人該当者73名のうち、町内外から男性、女性合わせて65名が出席して行われました。会場には多数のご来賓の方々にもご列席を賜り、新成人に対し祝福をいただきました。

式典では、松崎尋健さん、沼田実玖さんが代表して新成人としての自覚と決意を込めた20歳の誓いの言葉を述べ、和やかな中にも厳かな雰囲気の中で式典が執り行われました。また、式典後の祝賀会では、中学校当時の4名の担任の先生から祝辞をいただくとともに、それぞれに学生時代の思い出話に花を咲かせ、地元特産品が当たる抽選会も行われて会場全体が盛り上がるなど、晴れやかな新成人の門出をお祝いするつどいとなりました。